日本クリケット協会

大会ガイドライン
2017年

Japan Cricket Association

概要

日本におけるクリケットの認知度向上を目指す

日本クリケット協会（以下JCA）は、2017年度から全レベルの大会において大会ガイドラインの導入を実施します。このガイドライン導入の目的は、大会運営側をサポートし、大会の水準を向上させることです。
クリケット大会の基本水準を底上げすることにより、日本におけるクリケットのイメージ向上や新たな参加者およびスポンサーの獲得に繋がることが期待されます。

クリケットのレベル（3段階）

クリケットの大会には様々な種類があり、全て異なります。初心者向けや社交目的の大会では、大会運営も堅苦しいものではない傾向にあります。

しかし、優秀な一流選手が集うハイレベルな大会では、より複雑な運営手段が必要となってきます。

こういった理由から、ここではクリケットの大会を3段階にレベル分けし、それぞれのガイドラインを作成しました。

レベル1
"社交目的のクリケット"
例えば、ソフトボール/セミハードボールを使用し、簡易的な形式を使用した大会（チームのエントリーも、それ程堅苦しいものではない）。このような大会の目的は、日本での競技人口の増加やクリケット初心者にクリケットの基本理念や価値を学んでもらうことです。

レベル2
"クラブクリケット"
クラブに属する選手を対象とする大会。
このような大会では、ハードボールを使用し、競技規則を導入する場合が多いが、初心者に近いレベルの選手も参加することができる。

レベル3
"ハイレベルクリケット"
一流選手や上級者を対象とした大会。これは、日本プレミアリーグのような選抜チームによる大会も含む。レベル3の大会では、より厳格なガイドラインを導入し、日本のクリケットのイメージ向上を目指す。

ドゥーグル・ベディングフィールド、日本クリケット協会
コミュニティ・クリケット・マネジャー

レベル1

クリケットを楽しもう！

レベル1の大会の目的は、参加者を増やす事です。
大会ガイドラインは、あまり堅苦しいものではありませんが、参加者にクリケットを楽しんでもらい、新たな選手を獲得するためには、一定の水準を満たす規則の導入が必要不可欠です。

レベル1の大会はJCAが運営するものではありませんが、JCAが後援する大会のため、以下の基準を満たす必要があります。

ユニフォーム規定

レベル1の大会ではユニフォームに関する厳密な規定はありませんが、以下のガイドラインに準じて下さい。

シャツ

- チームのメンバー全員が同じシャツを着用することで　"チームらしく見える"よう努める。全員が少なくとも同じ色のシャツを着用する。
- 全員が同じ色のシャツを着用できない場合には、ビブスを支給するべき。

パンツ

- 可能であれば、チームのメンバー全員が同じ色のパンツを着用。ショートパンツも可。

帽子/キャップ

- JCAは屋外で試合をする場合（特に夏の暑い時期など）、選手全員に帽子の着用を推奨しています。可能であれば、チームのメンバー全員が同じ色のキャップを着用。

規定

日本で行われるレベル1の大会では、以下の規定及び行動規範に準じて下さい。全選手およびキャプテン、アンパイア、サポートスタッフ、アドミニストレーターは、以下の規定および規範に準ずることとする。

- JCA hot weather policy(JCA暑気規定)
- JCA disciplinary policy and players' code of conduct (JCA懲戒規定および選手行動規範)

JCAウェブサイトから最新の規定および行動規範を確認して下さい。

大会ルールおよび規則

ルールは簡単で分かりやすいものを導入。

委員会

- レベル1の大会は、ボランティアによる委員会が管理。

アンパイア

- アンパイアの任命は大会運営委員会が行う。アンパイアの任命方法は、必ず大会前に参加チームに説明すること。
- レベル1大会では、全アンパイアのレベル1アンパイア資格の習得が望ましい。

スコアリング

- 各試合において、少なくともスコアカードを1部は記録すること。
- 大会運営委員会が、どのようなスコアカード（デジタルまたは紙など）を使用するのかを決定。

ボール

- レベル1の大会では、様々な種類のボールを使用（”ハードボール”大会、”ソフトボール”大会）。試合で使用するボールに関しては、試合前にJCAコミュニティ・クリケットマネージャーから承認を得ること。
- 大会の一貫性を保つため、1つの大会を通して、同じ種類のボールを使用すること。
- レベル1の大会で使用するJCA推奨のハードボールは、リーダーの赤または白ボール（男子 156g、女子およびジュニア142g）。　購入に関する詳細は、JCAコミュニティ・クリケットマネージャーにお問い合わせ下さい。
- ”ソフトボール”フォーマットでの大会で使用するボールや用具に関しても、JCA推奨のものがあります。

チームの人数

- チームの人数に決まりはないが、大会フライヤーなどで人数を告知すること。

クリケットの精神

- 大会運営側やキャプテン、アンパイアは常にクリケットの精神に則り行動すること。

クリケットのイメージ

- 選手やチームは協力してクリケットのイメージ向上に努めること。

懲戒処分

- 行動規範に違反した選手や役員は、懲戒処分の対象とする。

競技規則

- 大会運営委員会は、大会開始前に競技規則を作成しクラブに配布すること。
- 競技規則は、簡単で分かりやすいものにする。
- JCAは”ソフトボール”大会用の推奨競技規則を作成する予定です。この規則はソフトボールの全国決勝大会でも使用することとする。

コミュニケーション（連絡）

- 大会運営委員会がJCAとの連絡係を1名任命し、コミュニケーションを密にはかる。

大会名

- 大会運営委員会は、JCAが命名した現行の大会名（ジャパンカップ、プレミアリーグなど）を使用しないこと。
- 大会名を決定する際には、JCAコミュニティ・クリケットマネージャーの承認を得て下さい。

<u>セーフティ・ガイドライン</u>

“ソフトボール”大会の場合、JCAは防具の着用を義務付けていませんが、レベル2やレベル3の大会では、安全性を考慮することが最重要事項となります。

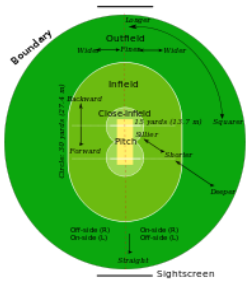
ヘルメット

- JCAは（ハードボールを使用する試合において）、以下の選手にヘルメットの常時着用を強く推奨します。バッツマンやウィケット後方のウィケットキーパー、ストライカーの10メートル内にあるバット前にポジショニングしているフィールダー。
- JCAが推奨するヘルメットは、英スタンダード BS7928:2013　に準拠したものです。

保険

- JCAは、クリケットの試合に参加する全選手にスポーツ保険への加入を強く推奨します。
- 大会自体は必ず”イベント保険”でカバーすること。

グラウンド規則



グラウンドのサイズ

- フレキシブル

ピッチ

- ボールバウンドの一貫性を保つために、人工ピッチ（例えばマットなど）を使用することを推奨。レベル1の大会では、大会運営側が試合を行う上で安全性を確保できる場合には、土や芝生（草地）での試合も可。

アウトフィールド

- 大会運営側が試合前に安全性を確認できていれば、芝生（天然芝）や人工芝、土でも可。

大会当日の設営および片付け

- 大会委員会は、どのチームまたはボランティアが大会当日のグラウンド設営や片付けを行うのかを決めるシステムを確立すること。

ゴミの片付け

- 大会の最後には、全チームが責任を持ってグラウンドにゴミが残っていないことを必ず確認すること。

報告

年間計画

- 年の初めに、イベントの年間スケジュールをJCAに送付。このスケジュールには、主な日程や大会フォーマット、イベントの場所、大会委員会の連絡先などを記載すること。

シーズン終了時の報告書

- 大会運営側は、シーズンの終了時にJCAに報告書を提出すること。この報告書の人には、大会の概要やチーム数、試合数、優勝チーム、受賞者、その他の大会関連事項などを記載すること。

プロモーション/メディア

フライヤー

- 大会の基本情報や登録情報を含むフライヤー（デジタルおよび/または紙）を作成すること。
- チームが余裕を持って準備できるように、早めにフライヤーを配布すること。

大会関連記事

- これは必須ではありませんが、大会運営側がJCA媒体の使用を希望する場合には（大会を宣伝するためにJCAウェブサイトを使用するなど）、JCAコミュニティ・クリケットマネージャーにご連絡ください。

大会スポンサー

- スポンサーと契約を結ぶ前に、必ずJCAの承認を得ること。

JCAサポート（後援）

レベル1ガイドラインを満たす試合/大会に対して、JCAは後援名義の使用を許可することができます。

- 公式主催者として広告媒体にJCAの名前を使用
- JCAのロゴを使用。

レベル2

組織化、競技化された公正な大会

レベル2の大会では、大会の質と親しみやすさのバランスをとる事が重要となってきます。日本におけるクリケットのイメージ向上のためには、大会の質を保つことは大切ですが、大会のエントリーをあまり難しいものにせず、より多くの選手にクリケットに携わって貰うことも重要です。

ユニフォーム規定

スポンサーの承認

- ユニフォームに名前やロゴなどのチームスポンサーは、必ず事前にJCAからの承認を得ること。

アンダーシャツルール

- アンダーシャツを着用する際は、ユニフォームと同じ色でなけらばならない。また、チームのメンバー全員が同じ色のアンダーシャツを着用。

カラーユニフォーム、ナンバー

- 2018年度より、レベル2の大会に参加するチームは、色付きのチームユニフォームを着用し、バックにナンバー（背番号）を表示。各選手が個別の背番号を付けること。

帽子/キャップ

- チームのメンバー全員が同じ帽子/キャップを着用。大会中は、チーム帽子/キャップ以外の帽子/キャップを着用しない。

選手としての立ち居振る舞い

- 選手全員が清潔なユニフォームを着用し、クリケットのイメージ向上に努めること。シャツは常時パンツに入れること。バッティングやボーリング、フィールディグの際にキャップを後ろにかぶることはしない。

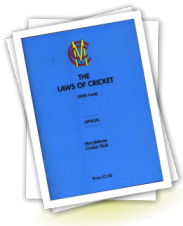
クリケットパンツ

- 白のクリケットパンツを着用。白地に幅広のサイドラインの入ったジャージパンツは不適切。

規定

日本で行われるレベル2の全大会においては、以下の規定及び行動規範に準じて下さい。全ての選手およびキャプテン、アンパイア、サポートスタッフ、アドミニストレーターは、以下の規定および規範に準ずることとする。

- JCA hot weather policy (JCA暑気規定)
- JCA disciplinary policy and players' code of conduct (JCA懲戒規定および選手行動規範)
- JCA captains' code of conduct (JCAキャプテン行動規範)
- JCA umpires' code of conduct (JCAアンパイア行動規範)
- JCA suspect bowling action policy (JCAボーリング・アクション（投球）規定)
- JCA Junior Playing Restrictions (JCAジュニア競技制約)



JCAウェブサイトから最新の規定および行動規範を確認して下さい。

大会ルールおよび規則

委員会
- レベル2の大会は委員会が管理。
- 委員会メンバーは、シーズン開始前にJCAコミュニティ・クリケットマネージャーから承認を得ること。

アンパイア
- レベル2の試合では、一般的に大会参加クラブからアンパイアを提供する。例えば、チームBとチームCの試合には、チームAからアンパイアを提供。
- 各試合において、アンパイア2名を任命すること。
- 一般的に、試合に参加するチームがアンパイアの交通費を負担するべき。
- シーズン開始前にアンパイアのスケジュールを作成し、クラブに伝達すること。
- レベル2大会のアンパイアは、直近の3年間にJCAレベル2アンパイアコースを受講していること。

スコアリング
- 各試合ごとにスコアカードを2枚作成。スコアラー2名は試合中、定期的にコミュニケーションをとり、お互いのスコアをチェックすること。
- 少なくとも1部の紙のスコアカードを作成すること。
- JCAは、2部のスコアカードのうち1部に関しては、CricHQライブスコアリングアプリの使用を推奨します。

ボール
- レベル2大会の公式ボールは、Kookaburra Red King（男子 156g、女子 142g）。
- 上記以外のボールを使用する場合は、JCAコミュニティ・クリケットマネージャーの承認を得ること。

チームの人数
- JCAからの規定変更がない限り、1チーム11人。

クリケットの精神
- 大会運営側やキャプテン、アンパイアは常にクリケットの精神に則り行動すること。

懲戒処分
- 行動規範に違反した選手や職員は、懲戒処分の対象とする。

競技規則
- 大会開始前にJCAの承認を得て、JCAウェブサイトに公開すること。

時間厳守
- 委員会は時間厳守に関する規則を設けること。参加チームの到着が遅れたことにより、試合開始が遅延した場合の規定を制定する。

セーフティガイドライン

プロテクター(カップ)
- バッツマンがバッティングをする際は、常時プロテクターを着用すること。

ヘルメット
- JCAは、以下の選手にヘルメットの常時着用を強く推奨します。バッツマンやスタンプ後部のウィケットキーパー、ストライカーの10メートル内にあるバット前にポジショニングしているフィールダー。

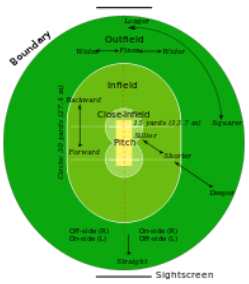
- JCAが推奨するヘルメットは、英スタンダード BS7928:2013に準拠したものです。

保険
- 大会参加選手は全員、適切なスポーツ保険に加入すること。

グラウンド規則

グラウンドのサイズ
- 男子クリケットの場合、可能であればバウンダリーまでの距離は（ピッチの真ん中から計測して）、50メートル以上、75メートル以内とする。
- 女子およびジュニアクリケットの場合、可能であれば、バウンダリーまでの距離は、43メートル以上、68メートル以内とする。

ピッチ
- 使用するピッチは全て、使用前にJCAの承認を得ること。
- 芝ピッチおよび人工ピッチを使用し、土や草地でのプレーはしないこと。



アウトフィールド
- レベル2の大会では、天然芝または人工芝での試合が望ましいが、その他のアウトフィールド（土など）も、承認を得た上で使用可。

大会当日の設営および片付け
- 大会委員会は、どのチームが大会当日のグラウンド設営や片付けを行うのかを決めるシステムを確立すること。

ゴミの片付け
- 大会の最後には、両チームが責任を持ってグラウンドにゴミが残っていないことを必ず確認すること。

報告

スコアカード
- 対戦表や試合結果、試合テーブルをCricHQシステムを通してJCAウェブサイトに掲載。

アンパイア報告書
- 各試合において、**両**アンパイアはオンライン報告書を提出すること。

キャプテン報告書
- 各試合において、**両**キャプテンはオンライン報告書を提出すること。

最終報告書
- シーズン終了時には、大会運営側は最終報告書をJCAに提出すること。

受賞者
- シーズン終了時には、大会運営側は受賞者のリストをJCAに提出すること。このリストには、大会ベストバッツマン、大会ベストボウラー、大会MVPなどを含む（これに限らない）。

プロモーション/メディア

大会関連記事
- シーズン開始前に、シーズンプレビューを英語と日本語で作成し、JCAウェブサイトに掲載すること。
- シーズン終了時には、シーズンレビュー/概要を英語と日本語で作成し、JCAウェブサイトに掲載するこ

と。
- JCAは、JCAウェブサイトのブログを執筆頂けるボランティアレポーターを募集しています。興味のある方は、JCAコミュニティ・クリケットマネージャーまでご連絡ください。

ツイッター
- 大会用のハッシュタグを作成し、参加クラブがそのハッシュタグをツイートできるようにする等。

大会スポンサー
- スポンサーと契約を結ぶ際には、事前に必ずJCAの承認を得ること。

JCAサポート

JCAは、レベル2ガイドラインを満たす試合/大会を主催とすることができます。
- 広告媒体にJCAの名前を使用。
- JCAロゴを使用。
- JCAの名前でグラウンドの予約可（大会運営委員会を主管と明記し、大会概要を提出）。委員長を代表/責任者として記載すること。

レベル3
プレーも運営も大会レベルの大会

レベル3の大会では、メディアの注目やより広いコミュニティからの興味を集めることが期待されます。これを念頭に置き、日本におけるクリケットのイメージを向上させるためには、大会の高い水準を保つことが最も重要となってきます。

<u>ユニフォーム規定</u>

スポンサーの承認
- ユニフォームに名前やロゴなどのチームスポンサーは、必ず事前にJCAからの承認を得ること。

アンダーシャツルール
- アンダーシャツを着用する際は、ユニフォームと同じ色でなけらばならない。また、チームのメンバー全員が同じ色のアンダーシャツを着用。

シューズカラー/タイプ
- 選手全員がクリケットメーカーのクリケットシューズを着用すること。

カラーユニフォーム、ナンバー
- 色付きのチームユニフォームを着用し、バックにナンバー（背番号）を表示。各選手が個別の背番号を付けること。

帽子/キャップ
- 各チームが所属選手にチーム帽子/キャップを用意すること。試合中はどのような状況おいても、チーム帽子/キャップ以外の帽子/キャップを着用しないこと。

メーカー/デザインの承認
- ユニフォームのメーカーやデザインに関しては、最終オーダーをする前にJCAの承認を得ること。

トレーニングユニフォーム
- 理想としては、チームでトレーニングユニフォームを用意することが望ましい。例えば、ウォームアップ時や休憩中、または12thマン（補欠選手）/プレーをしない選手が着用するショートパンツやティーシャツ等。

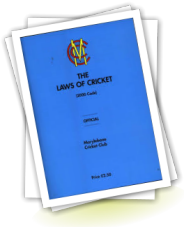
選手としての立ち居振る舞い
- 選手全員が清潔なユニフォームを着用し、クリケットのイメージ向上に努めること。シャツは常時パンツに入れること。バッティングやボーリング、フィールディグの際にキャップを後ろにかぶることはしない。

パッヅ/クラッド
- パッヅ/クラッドの色はチームユニフォームと調和すること。

規定

日本で行われるレベル3の全大会においては、以下の規定及び行動規範に準じて下さい。全ての選手およびキャプテン、アンパイア、サポートスタッフ、アドミニストレーターは、以下の規定および規範に準ずることとする。

- JCA hot weather policy (JCA暑気規定)
- JCA disciplinary policy and players' code of conduct (JCA懲戒規定および選手行動規範)
- JCA captains' code of conduct (JCAキャプテン行動規範)
- JCA umpires' code of conduct (JCAアンパイア行動規範)
- JCA suspect bowling action policy (JCAボーリング・アクション（投球）規定)
- JCA Junior Playing Restrictions (JCAジュニア競技制約)



JCAウェブサイトから最新の規定および行動規範を確認して下さい。

大会ルールおよび規則

アンパイア

- レベル3大会のアンパイアは日本公式審判団より任命。
- レベル3大会のアンパイアは、公式試合（レベル2及びそれ以上の大会）における一定時間のアンパイア経験を含む、JCAレベル2アンパイアコースを修了していること。
- 各試合において、アンパイア2名を任命すること。
- 可能であればマッチレフリーも任命すること。

スコアリング

- CricHQ スコアリングアプリを使用し、紙のスコアも使用すること。
- 可能であれば、中立の立場にあるスコアラーを任命すること。

ボール

- JCAが承認した4ピースボールを使用すること。

チームの人数

- JCAからの規定変更がない限り、1チーム11人。

クリケットの精神

- 大会運営側やキャプテン、アンパイアは常にクリケットの精神に則り行動すること。

懲戒処分

- 行動規範に違反した選手や職員は、懲戒処分の対象とする。

開始時間

- 天候またはやむを得ない事由による遅延以外は、必ず時間通りに試合を開始すること。

競技規則

- 大会開始前にJCAの承認を得て、JCAウェブサイトに公開すること。

セーフティガイドライン

グラウンドチェック

- アンパイアは、試合前に必ずグラウンドの安全確認を行うこと。

プロテクター(カップ)

- バッツマンがバッティングをする際は、常時プロテクターを着用すること。

ヘルメット

- JCAは、以下の選手にヘルメットの常時着用を強く推奨します。バッツマンやウィケット後方のウィケットキーパー、ストライカーの10メートル内にあるバット前にポジショニングしているフィールダー。
- JCAが推奨するヘルメットは、英スタンダード BS7928:2013に準拠したものです。

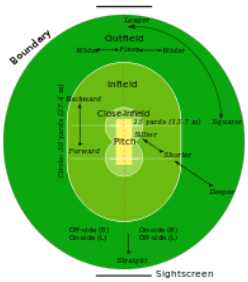
保険

- 大会参加選手は全員、適切なスポーツ保険に加入すること。
- 大会が一般に公開される場合は、大会自体も”イベント保険”でカバーすること。

グラウンド規則

グラウンドのサイズ

- 男子クリケットの場合、可能であればバウンダリーまでの距離は（ピッチの真ん中から計測して）、55メートル以上、75メートル以内とする。
- 女子およびジュニアクリケットの場合、可能であれば、バウンダリーまでの距離は、48メートル以上、68メートル以内とする。



ピッチ

- 使用するピッチは全て、使用前にJCAの承認を得ること。
- 芝ピッチおよび人工ピッチを使用し、土や草地でのプレーはしないこと。

アウトフィールド

- 天然芝または人工芝のアウトフィールドを使用すること。その他のアウトフィールド（例えば土など）は不可。

フラッグ

- JCAフラッグまたはサインは、グラウンドの観客からはっきりと見えるようにすること。

大会当日の設営および片付け

- ホームチームまたは”担当のホームチーム”が、試合を行うためのグラウンド設営や用具の片付けを行うこと。
- ホームチームは、安全性の確保に必要なことを全て行うこと。特に、テントがしっかり地面に固定されているかを確認すること。
- クリケットバッグ/用具は、指定の場所にきちんと片付け放置したままにしないこと。

ゴミの片付け

- 大会の最後には、両チームが責任を持ってグラウンドにゴミが残っていないことを必ず確認すること。

報告

スコアカード

- 全スコアカードをCricHQにてライブで掲載。
- 対戦表や試合結果、試合テーブルをCricHQシステムを通してJCAウェブサイトに掲載。

アンパイア報告書

- 各試合において、両アンパイアはオンライン報告書を提出すること。

キャプテン報告書

- 各試合において、**両**キャプテンはオンライン報告書を提出すること。

最終報告書

- シーズン終了時には、大会運営側は最終報告書をJCAに提出すること。

受賞者

- シーズン終了時には、大会運営側は受賞者のリストをJCAに提出すること。このリストには、大会ベストバッツマン、大会ベストボウラー、大会MVPなどを含む（これに限らない）。

プロモーション/メディア

大会関連記事

- 各試合関連記事を英語と日本語で作成し、各試合終了後24時間以内にJCAウェブサイトに掲載すること。
- このような記事には、躍動感のある大会写真を添えること。例えば、プレーの瞬間を捉えた写真や勝利を祝う写真など。

ツイッター

- 大会公式アカウントまたはJCAアカウントから、定期的にツイートすること。
- 大会用のハッシュタグを作成すること。

ライブストリーミング配信

- 可能であれば、アメーバフラッシュを使用して試合のライブストリーミング配信を行うこと。
- アメーバフラッシュの詳細に関しては、JCAにお問い合わせ下さい。

大会スポンサー

- 各大会において少なくとも1スポンサーの獲得に努めること。
- スポンサーと契約を結ぶ際には、事前に必ずJCAの承認を得ること。

コミュニティ・エンゲージメント（地域との関わり）

- 大会運営側は、地域との関わりを増やす対策を講じること。
- 主なイベントでは、イベント開催の少なくとも1カ月前までにフライヤー（デジタル及び/または紙）を配布すること。
- 実況中継を行うアナウンサーやクリケット体験を担当するインストラクター、フライヤー、用具を確保し、会場を訪れる人達の興味を引き関与を促す。

招待状

- イベント運営側は、地域のVIPや主賓、地域のジュニアやシニアクリケッター（その家族）を中心に参加を促す。
- イベント開催の少なくとも1カ月前までに、招待状を送付すること。
- イベント運営側は、地域の行政機関からの後援を模索すること。

試合後の式典

- 各試合日に、試合終了後すぐに式典を行うこと。
- 各試合ごとにMVP受賞者を表彰し、ゲストに感謝の意を表すること。

JCAサポート

レベル3ガイドラインを満たす試合/大会は、JCAの主催となります。

- 全ての広告媒体にJCAの名前およびロゴを使用。
- JCAの名前でグラウンドの予約可（大会運営委員会を主管と明記し、大会アウトラインを提出）。委員長または関連JCAスタッフを代表/責任者として記載すること。

ガイドライン概要	レベル1	レベル2	レベル3
ユニフォーム	同じ色のシャツ（又はビブス）	スポンサーの承認 アンダーシャツルール カラーユニフォーム、ナンバー 同じ帽子/キャップ 正しくユニフォームを着用 クリケットパンツ	スポンサーの承認 アンダーシャツルール カラーユニフォーム、ナンバー 同じ帽子/キャップ 正しくユニフォームを着用 クリケットパンツ クリケットシューズ 承認されたユニフォームメーカー 適切なカラーのパッヅ/クラッド
規定	ＪＣＡ暑気規定 ＪＣＡ懲戒規定および選手行動規範	ＪＣＡ暑気規定 ＪＣＡ懲戒規定および選手行動規範 ＪＣＡキャプテン行動規範 ＪＣＡアンパイア行動規範 ＪＣＡボーリングアクション（投球）規定 ＪＣＡジュニア競技制約	ＪＣＡ暑気規定 ＪＣＡ懲戒規定および選手行動規範 ＪＣＡキャプテン行動規範 ＪＣＡアンパイア行動規範 ＪＣＡボーリングアクション（投球）規定 ＪＣＡジュニア競技制約
ルール及び規則	委員会が大会を運営 委員会がアンパイアを任命 少なくとも1部のスコアーシート ＪＣＡの承認を得たボールを使用 チームの人数はフレキシブル クリケット精神 懲戒手続き 競技規則 ＪＣＡとのコミュニケーション 大会名は承認を得ること	委員会が大会を運営 各試合、アンパイア2名 少なくとも2部のスコアーシート レッドキングボール 1チーム１１人 クリケット精神 懲戒手続き 競技規則 時間厳守	日本公式審判団がアンパイアを任命 少なくとも2部のスコアーシート CricHQ ライブスコアリング ＪＣＡの承認を得たボールを使用 1チーム１１人 クリケット精神 懲戒手続き 競技規則 必ず時間通りに試合を開始すること
セーフティー	ヘルメットの着用を推奨（ハードボール） スポーツ保険（全選手） イベント保険	全バッツマンのプロテクター着用 ヘルメットの着用を強く推奨 スポーツ保険（全選手）	グラウンドの安全確認 全バッツマンのプロテクター着用 ヘルメットの着用を強く推奨 スポーツ保険（全選手） イベント保険
グラウンド	グラウンドサイズはフレキシブル 様々なピッチを使用 最初の試合前にアウトフィールド安全確認を行う 設営と片付けのシステムを構築 ゴミの片づけ	グラウンドサイズ：男子50m-75m、 女子43m-68m. ハードピッチ（ＪＣＡの承認を得る） 芝アウトフィールド（可能な場合） 設営と片付けのシステムを構築 ゴミの片づけ	グラウンドサイズ：男子55m-75m、女子48m-68m. ハードピッチ（ＪＣＡの承認を得る） 芝アウトフィールド ＪＣＡフラッグ 設営と片付けのシステムを構築 ゴミの片づけ
報告	年間計画　―　ＪＣＡに提出 シーズン最後の報告書　―　ＪＣＡに提出	CricHQにて結果報告（３日以内） キャプテン報告書 アンパイア報告書 最終報告書　―　ＪＣＡに提出 賞　―　受賞者リストをＪＣＡ	CricHQ（ライブスコア） キャプテン報告書 アンパイア報告書 最終報告書　―　ＪＣＡに提出 賞　―　受賞者リストをＪＣＡに提出

		に提出	
プロモーション/メディア	フライヤー 大会スポンサーの承認	ＪＣＡウェブサイト記事　―　シーズン前、シーズン後 ツイッター 大会スポンサーの承認	ＪＣＡウェブサイト記事　―　各イベントの前/後 定期的にツイート アメーバフラッシュのライブストリーミング 大会スポンサーの承認 コミュニティー・エンゲージメント（地域 との関わり）―　フライヤー、アナウンサー、体験 招待状 地域の行政機関からの後援 試合後の式典
ＪＣＡサポート	後援	主催	主催